

# 先週の回答



昼下がりのTVドラマを観るともな  
く観ていると、こんな場面に出喰わした。  
「墓の中まで持って行くってことはだ  
ね、自分だけの胸に秘めて死んでいくつ  
てことだよ。きみのように誰彼なくべら  
べら喋っては、墓ン中まで持って行く  
はいわないんだよ」  
「これは異なることを。喋るうが喋るまい  
が、墓の中まで持って行くんだったら、  
墓ン中まで持って行くといえませんか」  
「言えんよ。たとえ『このことを口外  
すれば貴方に迷惑がかかるから、わたし  
は墓の中まで持って行くから安心してた  
まえ』と言えば、一生他言しないという  
暗黙の了解となるだろうが」  
「それはいかがなものでしょうか」  
「何が」

「墓ン中まで持って行くうが、銭湯の中  
まで持って行くうが、持って行くには変  
わりがあるじゃなしでしよう」  
「きみと話していると、くたびれるんだよ。  
ま、飲みなさい」  
と、黒い礼服の年嵩の男が若い男に銚  
子を差し出すと、やはり黒い礼服の若い  
お喋り男が酌を受けながら、  
「それにしても今日のお通夜は楽しか  
ったですねえ」  
と笑うところで、ガラ！ 襖が開いて  
息子が帰ってきた。  
私はTVを消して「お腹空いてる  
の？」に、息子は「ペコペコだよ」とカ  
パンを放り出して座り込んだ。  
私は育ち盛りの息子のために、手早く  
オムレツを作り出した。  
キッチンでフライパンに卵を落とす

ながら、私は今観たTVの場面を思い起  
こした。墓の中まで持って行くというこ  
との意味を。(長い人生のうちには、自  
分だけの秘密。他言無用の一つや二つは  
誰だつてあるのねえ...)と、  
「かあさん、まだア」と息子の催促声。  
「はい、はい、出来ましたよ」  
湯気の立つオムレツに息子は喰らい  
ついた。  
私はじつと食欲旺盛に頬張っている  
息子の顔を見ながら、(この子はだんだ  
ん似てくるわねえ...、あの人は)、  
墓ン中まで持って行かなくちゃ、としみ  
じみ思った。



# 今週の問題



□の中に漢字を埋めて  
四字熟語を完成させてください。